

水痘（みずぼうそう）予防接種について

◆水痘とは

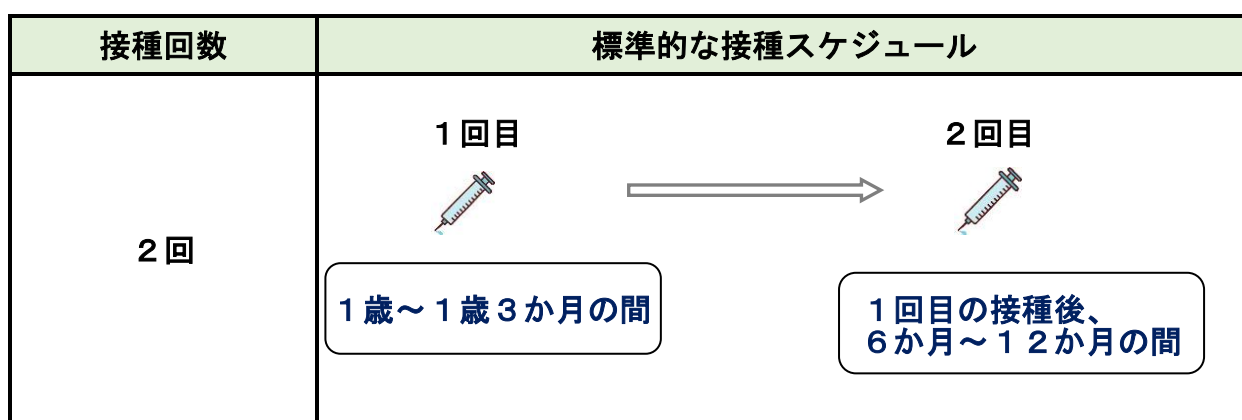
水痘は水痘・帯状疱疹ウイルスの直接接触、飛沫感染あるいは空気感染によって感染します。潜伏期は通常 13 日～17 日です。特徴的な発疹（赤いブツブツ）が主症状で痒みを伴います。発疹は最初は斑点状丘疹（小さな発疹）、その後3日～4日は水泡（水ぶくれ）へと変化し、白い膿を持った膿疱となります。

最後は顆粒状の痂皮（かさぶた）を残し、間もなく痂皮は脱落して治癒します。発疹は身体の体幹に多い傾向がありますが、頭髮部や鼻やのどなどの粘膜にも現れることがあります。

軽度の発熱を伴うこともあります。一般に軽症疾患ですが脳炎を合併することもあり、免疫不全状態の人は重症化することもあります。

【対象年齢・接種スケジュール】

対象年齢：1 歳以上 3 歳未満



・既に水痘（みずぼうそう）にかかったことがある人は、対象外となります。

【副反応について】

まれにワクチンの接種直後から翌日に発疹、じんましん、紅斑、かゆみ、発熱などがみられることがあります。

全身症状として、接種後 1～3 週間ごろに発熱、発疹がみられることがありますが、通常、数日中に消失します。

また、帯状疱疹になることがありますが、ワクチン接種を受けない場合とくらべて、同じか低い頻度です。

まれに、局所症状として発赤、腫脹（はれる）、硬結などがみられます。まれに、アナフィラキシー様症状（じんましん、呼吸困難、口唇浮腫、喉頭浮腫など）や急性血小板減少性紫斑病（接種後数日から 3 週間ごろに紫斑、鼻出血、口腔粘膜出血など）がみられることがあります。